



第176回新発田病院公開講座のご案内

— 臨床研修医による研修成果発表 —

厳寒の候、皆様に於かれましては益々ご清栄のことと存じます。

早いもので、令和4年度に当院に来られた研修医の先生方が2年間の研修を終えようとしています。全員、目を見張るべき成長を遂げられました。これも院内、院外の関係者の方のご尽力による賜物と感謝申し上げます。つきましては、下記の内容で研修医の先生方の研修発表会を開催いたしますので、ご参加の程、何卒宜しくお願い致します。

なお、このたびは現地開催といたします。事前申し込みは不要です。詳細はホームページをご覧ください。

本会は、医療サービス向上を目的にしていることは勿論、医療従事者の働きやすい環境作り、溢れる情報からより有意義な情報の取捨選択、さらにお互いの情報交換の場として活用して頂ければと、開催いたしております。自由で活発なご意見の交換をお願い致します。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

記

日時：令和6年2月8日（木）17:30～19:15

場所：県立新発田病院 5階大会議室

発表者および演題名



発表者名	演題名
種村 拓哉	急性好酸球性肺炎の一例
小林 祐太郎	緩徐な病勢を呈した乳腺浸潤T細胞リンパ芽球性リンパ腫
篠崎 紘希	救急医療における救急科専門のクリニックの存在意義
清水 優	急性循環不全を呈した全身性強皮症の1剖検例
深井 美緒	無菌性髄膜炎治癒後、遅発性に精神症状と呈した抗NMDA受容体抗体脳炎の一例
野村 哲也	COPD増悪とNPPV
本間 純	血栓性血小板減少性紫斑病（TTP）との鑑別に苦慮し血漿交換を施行した巨赤芽球性貧血の一例
鶴橋 亨久	COVID-19肺炎罹患後の血清CK再上昇を契機に甲状腺機能低下症と診断された1例
田村 匠	メトホルミン関連乳酸アシドーシスによる多臓器不全と診断し血液透析にて救命した一例
目黒 太一	エヌトレクチニブによる心臓障害を来したROS1転座陽性進行期非小細胞肺癌の1例

司会：県立新発田病院 教育研修センター長 田邊 恭彦

問合せ先：県立新発田病院 公開講座委員会
事務局 患者サポートセンター 船見
電話 0254-22-3121